

令和2年度呉市立美術館コレクション展Ⅱ 写真コレクション「海と共に生きる」を中心に 出品目録

会期:2020年9月5日(土)~11月3日(火・祝)

呉市立美術館

第3展示室

■写真コレクション「海と共に生きる」を中心に

呉市が、旧海軍の軍港都市として発展し、戦後は平和産業港湾都市に転換されて、復興した歴史を持つことから、呉市立美術館では「海」と「港」をテーマとする写真作品を収集しています。

本章では、戦後を代表する18名の写真作家による、戦後から平成初期に至る時代を反映した、海にまつわる日々の営み、信仰などを撮影した作品89点を、作家ごとに撮影の年代順で展示しています。

作品の中に記録された、その時代の文化や社会、風俗を改めて見直すとともに、日本の現代写真史の流れを概観いただければ幸いです。

NO.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(cm)
1	緑川洋一	1915-2001	夜の鳴門急潮	1953(昭和28)	ゼラチン・シルバー・プリント	29.0×44.0
2	緑川洋一	1915-2001	蜃の乱舞	1953(昭和28)	ゼラチン・シルバー・プリント	21.0×44.0
3	緑川洋一	1915-2001	夜の釣舟	1954(昭和29)	ゼラチン・シルバー・プリント	29.0×44.0
4	緑川洋一	1915-2001	嵐の前の水の子灯台	1956(昭和31)	ゼラチン・シルバー・プリント	31.5×44.5
5	緑川洋一	1915-2001	瀬戸の釣船	1960(昭和35)	ゼラチン・シルバー・プリント	31.0×44.5
6	植田正治	1913-2000	童暦	1955-70(昭和30-45)	ゼラチン・シルバー・プリント	21.0×32.0
7	植田正治	1913-2000	童暦	1955-70(昭和30-45)	ゼラチン・シルバー・プリント	21.5×33.0
8	植田正治	1913-2000	童暦	1955-70(昭和30-45)	ゼラチン・シルバー・プリント	21.0×32.0
9	植田正治	1913-2000	童暦	1955-70(昭和30-45)	ゼラチン・シルバー・プリント	33.0×21.5
10	植田正治	1913-2000	童暦	1955-70(昭和30-45)	ゼラチン・シルバー・プリント	33.5×21.5
11	植田正治	1913-2000	童暦	1955-70(昭和30-45)	ゼラチン・シルバー・プリント	22.0×33.0
12	植田正治	1913-2000	童暦	1955-70(昭和30-45)	ゼラチン・シルバー・プリント	31.5×20.5
13	林 忠彦	1918-1990	小説のふるさと 志賀直哉「暗夜行路」尾道の漁港	1956(昭和31)	ゼラチン・シルバー・プリント	39.5×26.0
14	林 忠彦	1918-1990	小説のふるさと 志賀直哉「暗夜行路」尾道の裏通り	1956(昭和31)	ゼラチン・シルバー・プリント	39.5×26.0
15	林 忠彦	1918-1990	小説のふるさと 三島由紀夫「潮騒」海浜に憩う海女たち	1956(昭和31)	ゼラチン・シルバー・プリント	26.0×39.0
16	林 忠彦	1918-1990	小説のふるさと 三島由紀夫「潮騒」神鳥の露地	1956(昭和31)	ゼラチン・シルバー・プリント	39.0×26.0
17	林 忠彦	1918-1990	小説のふるさと 壺井栄「二十四の瞳」岬の小学校から帰る先生を送る子供たち	1956(昭和31)	ゼラチン・シルバー・プリント	39.0×26.0
18	林 忠彦	1918-1990	小説のふるさと 壺井栄「二十四の瞳」鯛の煮干工場と坂手港	1956(昭和31)	ゼラチン・シルバー・プリント	39.0×26.0
19	木村伊兵衛	1901-1974	造船所の印象(Ⅰ)	1956-57(昭和31-32)	ゼラチン・シルバー・プリント	26.6×40.3
20	木村伊兵衛	1901-1974	造船所の印象(Ⅱ)	1956-57(昭和31-32)	ゼラチン・シルバー・プリント	40.3×26.6
21	木村伊兵衛	1901-1974	造船所の印象(Ⅲ)	1956-57(昭和31-32)	ゼラチン・シルバー・プリント	40.3×26.6
22	木村伊兵衛	1901-1974	造船所の印象(Ⅳ)	1956-57(昭和31-32)	ゼラチン・シルバー・プリント	40.3×26.6
23	木村伊兵衛	1901-1974	造船所の印象(Ⅴ)	1956-57(昭和31-32)	ゼラチン・シルバー・プリント	26.6×40.3
24	奈良原一高	1931-	人間の土地#32 作業場と浮桟橋 夜景	1954-57(昭和29-32)	ゼラチン・シルバー・プリント	31.0×47.5
25	奈良原一高	1931-	人間の土地#9 岩壁	1954-57(昭和29-32)	ゼラチン・シルバー・プリント	31.0×47.5
26	奈良原一高	1931-	人間の土地#5 時化	1954-57(昭和29-32)	ゼラチン・シルバー・プリント	31.0×47.5
27	奈良原一高	1931-	人間の土地#63 マリリスのあるバルコニー	1954-57(昭和29-32)	ゼラチン・シルバー・プリント	30.5×47.5
28	奈良原一高	1931-	人間の土地#70 夕日の軍艦島	1954-57(昭和29-32)	ゼラチン・シルバー・プリント	31.0×47.5
29	田沼武能	1929-	東京の中の江戸ー水上生活者隅田川情景	1954(昭和29)	ゼラチン・シルバー・プリント	40.3×26.6
30	田沼武能	1929-	東京の中の江戸ー水上生活者先代雁次郎と扇雀の船乗り込み	1956(昭和31)	ゼラチン・シルバー・プリント	40.3×26.6
31	田沼武能	1929-	東京の中の江戸ー水上生活者佃の渡し船	1956(昭和31)	ゼラチン・シルバー・プリント	40.3×26.6
32	田沼武能	1929-	東京の中の江戸ー水上生活者悪臭ただよ隅田川	1963(昭和38)	ゼラチン・シルバー・プリント	40.3×26.6
33	田沼武能	1929-	東京の中の江戸ー水上生活者カップ祭り	1956(昭和31)	ゼラチン・シルバー・プリント	40.3×26.6
34	長野重一	1925-2019	利尻の春 その① シル海を見つめる老漁夫	1956(昭和31)	ゼラチン・シルバー・プリント	38.0×25.0
35	長野重一	1925-2019	利尻の春 その② 海と闘う漁民たち	1956(昭和31)	ゼラチン・シルバー・プリント	25.0×38.0
36	長野重一	1925-2019	利尻の春 その③ 漁網を運ぶやん衆(鯨漁夫)	1956(昭和31)	ゼラチン・シルバー・プリント	25.0×38.0
37	長野重一	1925-2019	利尻の春 その④ 海で遭難した35人の仲間を葬る漁夫たち	1956(昭和31)	ゼラチン・シルバー・プリント	38.0×25.0
38	長野重一	1925-2019	利尻の春 その⑤ 葬列を見送る女たち	1956(昭和31)	ゼラチン・シルバー・プリント	38.0×25.0
39	渡部雄吉	1924-1993	岬の人々	1963(昭和38)	ゼラチン・シルバー・プリント	39.5×26.0
40	渡部雄吉	1924-1993	竜飛の磯船	1963(昭和38)	ゼラチン・シルバー・プリント	26.0×39.5

NO.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(cm)
41	渡部雄吉	1924-1993	夜中のサバ漁	1963(昭和38)	ゼラチン・シルバー・プリント	28.5×40.0
42	渡部雄吉	1924-1993	チケイの船だまり	1963(昭和38)	ゼラチン・シルバー・プリント	26.0×40.0
43	渡部雄吉	1924-1993	台風が来た!	1958(昭和33)	ゼラチン・シルバー・プリント	24.5×39.0
44	桑原史成	1936-	水俣ー魚を追う漁師	1960(昭和35)	ゼラチン・シルバー・プリント	46.0×31.0
45	桑原史成	1936-	水俣ー水俣病の発生で行商の魚を買う漁民	1960(昭和35)	ゼラチン・シルバー・プリント	46.0×31.0
46	桑原史成	1936-	水俣ー奇病の発生で、水俣漁民の生活は窮乏の途をたどった	1960(昭和35)	ゼラチン・シルバー・プリント	46.0×31.0
47	桑原史成	1936-	水俣ー水俣病が発生した豊饒の不知火海で操業する漁民	1960(昭和35)	ゼラチン・シルバー・プリント	45.5×31.5
48	桑原史成	1936-	水俣ー「成人の日」をむかえた胎児性のしのぶさんを実家の漁家の前で	1977(昭和52)	ゼラチン・シルバー・プリント	45.5×31.5
49	桑原史成	1936-	水俣ー「成人の日」	1977(昭和52)	ゼラチン・シルバー・プリント	31.0×46.0
50	秋山亮二	1942-	浜辺の二人	1970(昭和45)	ゼラチン・シルバー・プリント	27.0×41.0
51	秋山亮二	1942-	宮島	1970(昭和45)	ゼラチン・シルバー・プリント	27.0×40.0
52	秋山亮二	1942-	エビ採りの漁師	1968(昭和43)	ゼラチン・シルバー・プリント	41.0×27.0
53	芳賀日出男	1921-	俄祭りー山口県	1972(昭和47)	ゼラチン・シルバー・プリント	40.3×32.3
54	芳賀日出男	1921-	俄祭りー山口県	1972(昭和47)	ゼラチン・シルバー・プリント	26.5×40.3
55	芳賀日出男	1921-	諸手船神事ー島根県	1965(昭和40)	ゼラチン・シルバー・プリント	28.8×40.5
56	芳賀日出男	1921-	諸手船神事ー島根県	1965(昭和40)	ゼラチン・シルバー・プリント	29.0×40.5
57	芳賀日出男	1921-	とんど様ー島根県	1965(昭和40)	ゼラチン・シルバー・プリント	40.3×28.6
58	芳賀日出男	1921-	舟玉の祭りー島根県	1965(昭和40)	ゼラチン・シルバー・プリント	40.3×26.6
59	芳賀日出男	1921-	御田八幡宮秋祭りー高知県	1980(昭和55)	ゼラチン・シルバー・プリント	28.3×40.2
60	芳賀日出男	1921-	八鹿踊りー愛媛県	1960(昭和35)	ゼラチン・シルバー・プリント	40.3×27.1
61	富山治夫	1935-2016	佐渡島 漁具ー小木町・宿根木民俗博物館	1977-78(昭和52-53)	ゼラチン・シルバー・プリント	33.5×48.0
62	富山治夫	1935-2016	佐渡島 草刈神社能舞台・羽茂町	1977-78(昭和52-53)	ゼラチン・シルバー・プリント	33.5×48.0
63	富山治夫	1935-2016	佐渡島 春駒 真野町・真野祭	1977-78(昭和52-53)	ゼラチン・シルバー・プリント	33.5×48.0
64	富山治夫	1935-2016	佐渡島 念仏帰り 小木町宿根木・岩屋山	1977-78(昭和52-53)	ゼラチン・シルバー・プリント	33.5×48.0
65	富山治夫	1935-2016	佐渡島 田起こし 田植え唄・島祭	1977-78(昭和52-53)	ゼラチン・シルバー・プリント	33.5×48.0
66	富山治夫	1935-2016	佐渡島 気比神社の演能 羽茂町	1977-78(昭和52-53)	ゼラチン・シルバー・プリント	33.5×48.0
67	東松照明	1930-2012	太陽の鉛筆ー西表島①	1973(昭和48)	ゼラチン・シルバー・プリント	21.0×31.5
68	東松照明	1930-2012	太陽の鉛筆ー西表島②	1972(昭和47)	ゼラチン・シルバー・プリント	21.0×32.0
69	東松照明	1930-2012	太陽の鉛筆ー宮古島	1973(昭和48)	ゼラチン・シルバー・プリント	21.0×22.0
70	東松照明	1930-2012	太陽の鉛筆ー黒島①	1971(昭和46)	ゼラチン・シルバー・プリント	21.0×32.0
71	東松照明	1930-2012	太陽の鉛筆ー黒島②	1971(昭和46)	ゼラチン・シルバー・プリント	21.0×32.0
72	東松照明	1930-2012	太陽の鉛筆ー渡嘉敷島	1972(昭和47)	ゼラチン・シルバー・プリント	21.5×31.5
73	山崎 博	1946-2017	海をまねる太陽①	1978(昭和53)	ゼラチン・シルバー・プリント	27.9×35.6
74	山崎 博	1946-2017	海をまねる太陽②	1978(昭和53)	ゼラチン・シルバー・プリント	27.9×35.6
75	山崎 博	1946-2017	海をまねる太陽③	1978(昭和53)	ゼラチン・シルバー・プリント	27.9×35.6
76	杉本博司	1948-	マルマラ海、シリウリ	1991(平成3)	ゼラチン・シルバー・プリント	42.0×54.0
77	雑賀雄二	1951-	月の道ーBorderland #26	1989(平成元)	ゼラチン・シルバー・プリント	27.2×22.5
78	雑賀雄二	1951-	月の道ーBorderland #4	1991(平成3)	ゼラチン・シルバー・プリント	22.5×27.2
79	雑賀雄二	1951-	月の道ーBorderland #37	1991(平成3)	ゼラチン・シルバー・プリント	27.3×22.5
80	橋口譲二	1949-	写真集「十七歳の地図」 吉田正人	1987(昭和62)	ゼラチン・シルバー・プリント	38.5×31.0
81	橋口譲二	1949-	写真集「Father」 菅野和享	1989(平成元)	ゼラチン・シルバー・プリント	38.5×31.5
82	橋口譲二	1949-	写真集「Father」 兵藤歳三	1989(平成元)	ゼラチン・シルバー・プリント	38.5×31.0
83	橋口譲二	1949-	写真集「カップル」 紺井美佳・森康祐	1992(平成4)	ゼラチン・シルバー・プリント	38.5×31.0
84	橋口譲二	1949-	写真集「夢」 富山勇吉	1994(平成6)	ゼラチン・シルバー・プリント	38.5×30.0
85	竹内敏信	1943-	台風襲来	1985(昭和60)	フジクロームガラスプリント	35.5×53.0
86	竹内敏信	1943-	黒潮・荒磯	1984(昭和59)	フジクロームガラスプリント	35.5×53.0
87	竹内敏信	1943-	あらなみ	1991(平成3)	フジクロームガラスプリント	35.5×53.0
88	竹内敏信	1943-	流水の海・オオハクチョウの群舞	1984(昭和59)	フジクロームガラスプリント	35.5×53.0
89	竹内敏信	1943-	出漁	1987(昭和62)	フジクロームガラスプリント	35.5×53.0

■郷土写真作家 迫幸一と福田全伸

呉市出身の二人の写真家を御紹介します。

福田全伸(1933年～2011年)は、日本写真連盟に所属しながら地元を拠点に活動し、広島県美術展や呉市公募展の写真部門の審査員や、呉市立美術館での写真講座の講師を務め、また、呉市内に所在する文化財の記録撮影を行うなど、地域文化の継承と振興、後進の育成に貢献しました。1995(平成7)年には呉市芸術文化功労賞を受賞しています。

迫幸一(1918年～2010年)は、1955(昭和30)年シュツットガルト(ドイツ)の主観主義写真展に出品し、1956年には日本主観主義写真連盟の結成に参加するなど、主観主義を標榜する写真家として活躍しました。国内外で作品を発表し、海外の美術館にも作品が収蔵される一方、広島県写真連盟の会長を務めるなど地元の写真文化の振興にも貢献しました。

本章では、当館が2002(平成14)年に福田全伸から寄贈を受けた自作全23点と、迫幸一の主観主義写真展への出品作品や原爆ドームを撮影した写真を中心に16点を展示しています。

写真の持つ記録性を第一とした福田全伸と、モニタージュや多重露光などの技術を駆使して自己の内面を写真化した迫幸一。異なる魅力を発揮する郷土の写真家二人の代表的作品を御鑑賞ください。

*福田全伸(1933-2011)

NO.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(cm)
90	福田全伸	1933-2011	豪雪(青森駅)	1982(昭和57)年	モノクローム写真	41.0×34.0
91	福田全伸	1933-2011	車窓(青森駅)	1982(昭和57)年	モノクローム写真	41.0×34.0
92	福田全伸	1933-2011	雪原に行く(陸奥市・たけみ牧場)	1981(昭和56)年	モノクローム写真	41.0×34.0
93	福田全伸	1933-2011	筆司・糸じめ	1968-69(昭和43-44)	モノクローム写真	41.0×34.0
94	福田全伸	1933-2011	筆司・くり込み作業	1968-69(昭和43-44)	モノクローム写真	41.0×34.0
95	福田全伸	1933-2011	筆司・穂首くり込み	1968-69(昭和43-44)	モノクローム写真	41.0×34.0
96	福田全伸	1933-2011	筆司・一服	1968-69(昭和43-44)	モノクローム写真	41.0×34.0
97	福田全伸	1933-2011	筆司・仕事部屋、芯立て	1968-69(昭和43-44)	モノクローム写真	34.0×41.0
98	福田全伸	1933-2011	筆司・お茶時	1968-69(昭和43-44)	モノクローム写真	34.0×41.0
99	福田全伸	1933-2011	筆司・新年を迎える	1968-69(昭和43-44)	モノクローム写真	34.0×41.0
100	福田全伸	1933-2011	筆の里 熊野町・衣毛巻き(なめて)	1968-69(昭和43-44)	モノクローム写真	41.0×34.0
101	福田全伸	1933-2011	筆の里 熊野町・天日干し	1968-69(昭和43-44)	モノクローム写真	41.0×34.0
102	福田全伸	1933-2011	筆の里 熊野町・穂先見	1968-69(昭和43-44)	モノクローム写真	41.0×34.0
103	福田全伸	1933-2011	筆の里 熊野町・たぬきの毛筆	1968-69(昭和43-44)	モノクローム写真	41.0×34.0
104	福田全伸	1933-2011	筆の里 熊野町・筆の花	1968-69(昭和43-44)	モノクローム写真	41.0×34.0
105	福田全伸	1933-2011	筆の里 熊野町・筆作り工具	1968-69(昭和43-44)	モノクローム写真	41.0×34.0
106	福田全伸	1933-2011	筆の里 熊野町・店先	1968-69(昭和43-44)	モノクローム写真	34.0×41.0
107	福田全伸	1933-2011	筆の里 熊野町・仕上げ干し(蓮池さん)	1968-69(昭和43-44)	モノクローム写真	34.0×41.0
108	福田全伸	1933-2011	筆の里 熊野町・穂先干し	1968-69(昭和43-44)	モノクローム写真	34.0×41.0
109	福田全伸	1933-2011	筆の里 熊野町・作業場(工業用ブラシ)	1968-69(昭和43-44)	モノクローム写真	34.0×41.0
110	福田全伸	1933-2011	筆の里 熊野町・仕上げ	1968-69(昭和43-44)	モノクローム写真	34.0×41.0
111	福田全伸	1933-2011	筆の里 熊野町・全国書画展	1968-69(昭和43-44)	モノクローム写真	41.0×34.0
112	福田全伸	1933-2011	筆の里 熊野町・筆祭の日	1968-69(昭和43-44)	モノクローム写真	41.0×34.0

*迫幸一(1918-2010)

NO.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(cm)
113	迫 幸一	1918-2012	風信	1954(昭和29)	モノクローム写真	23.5×17.2
114	迫 幸一	1918-2012	投影	1957(昭和32)	モノクローム写真	22.2×18.1
115	迫 幸一	1918-2012	内海風物詩	1967(昭和42)	モノクローム写真	15.6×24.4
116	迫 幸一	1918-2012	叢生	1955(昭和30)	モノクローム写真	18.1×24.6
117	迫 幸一	1918-2012	視角(A)	1957(昭和32)	モノクローム写真	16.7×24.2
118	迫 幸一	1918-2012	海に繋がれる(A)	1961(昭和36)	モノクローム写真	24.8×16.3
119	迫 幸一	1918-2012	海に繋がれる(B)	1961(昭和36)	モノクローム写真	16.6×23.9
120	迫 幸一	1918-2012	海に繋がれる(C)	1961(昭和36)	モノクローム写真	18.8×23.7
121	迫 幸一	1918-2012	海に繋がれる(D)	1961(昭和36)	モノクローム写真	24.6×17.8
122	迫 幸一	1918-2012	海に繋がれる(E)	1961(昭和36)	モノクローム写真	16.5×23.8

NO.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(cm)
123	迫 幸一	1918-2012	海に繋がれる(F)	1958(昭和33)	モノクローム写真	16.8×24.3
124	迫 幸一	1918-2012	息吹	1954(昭和29)	モノクローム写真	22.6×17.1
125	迫 幸一	1918-2012	風立ちぬ	1963(昭和38)	モノクローム写真	16.0×24.0
126	迫 幸一	1918-2012	怨念の風景(A)	1975(昭和50)	モノクローム写真	16.0×23.0
127	迫 幸一	1918-2012	怨念の風景(B)	1975(昭和50)	モノクローム写真	19.5×21.9
128	迫 幸一	1918-2012	怨念の風景(C)	1953(昭和28)	モノクローム写真	16.1×23.3

■収蔵企画展関連展示『この世界の片隅に』その後の呉の復興

「『この世界の片隅に』その後の呉の復興」では、2階で開催中の収蔵企画展の展示に合わせ、写真家緑川洋一が1948(昭和23)年から撮影した《呉海軍工廠被爆》シリーズと、1957年から撮影した《巨大タンカー誕生》シリーズを、また漫画の原作者この史代氏の『呉紀行』の原画を合わせて展示しています。

緑川洋一は、原爆投下から半年の1946年3月に広島市内、大久野島、呉の海軍工廠の空襲後や瀬戸内海の戦禍などを取材した、ドキュメンタリー写真の作品を多く残しました。

展示している2つのシリーズは、2001年当館で個展を開催したことがきっかけになり寄贈いただいた作品です。その時に添えられた手紙には、「当時の気分として、かつて戦艦を造った職人たちが外国のタンカーを作る、そのやるせない気持、進水式を見送る人々の気持ちによく出ていると思います。(原文のまま引用です。)」と撮影時の気持ちが書かれています。緑川が撮影した人々の表情に注目してご鑑賞ください。

また『呉紀行』は、原作者この史代氏が2016年に当館で開催した「マンガとアニメで見る『この世界の片隅に』」展の関連イベント参加のため、来呉した際の、広島駅から美術館までの道のり、瀬戸内の風景などを描いた楽しい紀行文です。原作者の人柄を感じながらお読みください。

NO.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(cm)
129	緑川洋一	1915-2001	呉海軍工廠被爆 外壁	1948-49(昭和23-24)	モノクローム写真・パネル装	19.7×30.0
130	緑川洋一	1915-2001	呉海軍工廠被爆 内部1	1948-49(昭和23-24)	モノクローム写真・パネル装	19.7×30.0
131	緑川洋一	1915-2001	呉海軍工廠被爆 内部2	1948-49(昭和23-24)	モノクローム写真・パネル装	19.7×30.0
132	緑川洋一	1915-2001	呉海軍工廠被爆 内部3	1948-49(昭和23-24)	モノクローム写真・パネル装	19.7×30.0
133	緑川洋一	1915-2001	呉海軍工廠被爆 内部4	1948-49(昭和23-24)	モノクローム写真・パネル装	30.0×19.7
134	緑川洋一	1915-2001	呉海軍工廠被爆 内部5	1948-49(昭和23-24)	モノクローム写真・パネル装	19.7×30.0
135	緑川洋一	1915-2001	呉海軍工廠被爆 内部6	1948-49(昭和23-24)	モノクローム写真・パネル装	30.0×19.7
136	緑川洋一	1915-2001	呉海軍工廠被爆 内部7	1948-49(昭和23-24)	モノクローム写真・パネル装	19.7×30.0
137	緑川洋一	1915-2001	呉海軍工廠被爆 片付け1	1948-49(昭和23-24)	モノクローム写真・パネル装	30.0×19.7
138	緑川洋一	1915-2001	呉海軍工廠被爆 片付け2	1948-49(昭和23-24)	モノクローム写真・パネル装	19.7×30.0
139	緑川洋一	1915-2001	呉海軍工廠被爆 片付け3	1948-49(昭和23-24)	モノクローム写真・パネル装	19.7×30.0
140	緑川洋一	1915-2001	呉海軍工廠被爆 地下壕入口	1948-49(昭和23-24)	モノクローム写真・パネル装	30.0×19.7
141	緑川洋一	1915-2001	巨大タンカー誕生 再開した工場	1956(昭和31)頃	モノクローム写真・パネル装	22.0×30.0
142	緑川洋一	1915-2001	巨大タンカー誕生 建造1	1956(昭和31)頃	モノクローム写真・パネル装	19.7×30.0
143	緑川洋一	1915-2001	巨大タンカー誕生 建造2	1956(昭和31)頃	モノクローム写真・パネル装	19.7×30.0
144	緑川洋一	1915-2001	巨大タンカー誕生 働く人A	1956(昭和31)頃	モノクローム写真・パネル装	30.0×19.7
145	緑川洋一	1915-2001	巨大タンカー誕生 働く人B	1956(昭和31)頃	モノクローム写真・パネル装	30.0×19.7
146	緑川洋一	1915-2001	巨大タンカー誕生 働く人C	1956(昭和31)頃	モノクローム写真・パネル装	30.0×19.7
147	緑川洋一	1915-2001	巨大タンカー誕生 進水の日1	1957(昭和32)頃	モノクローム写真・パネル装	19.7×30.0
148	緑川洋一	1915-2001	巨大タンカー誕生 進水の日2	1957(昭和32)頃	モノクローム写真・パネル装	19.7×30.0
149	緑川洋一	1915-2001	巨大タンカー誕生 進水の日3	1957(昭和32)頃	モノクローム写真・パネル装	19.7×30.0
150	緑川洋一	1915-2001	巨大タンカー誕生 進水の日4	1957(昭和32)頃	モノクローム写真・パネル装	30.0×19.7
151	緑川洋一	1915-2001	巨大タンカー誕生 進水式	1957(昭和32)頃	モノクローム写真・パネル装	22.0×30.0
152	緑川洋一	1915-2001	巨大タンカー誕生 船を造った工員たち1	1957(昭和32)頃	モノクローム写真・パネル装	19.7×30.0
153	緑川洋一	1915-2001	巨大タンカー誕生 船を造った工員たち2	1957(昭和32)頃	モノクローム写真・パネル装	19.7×30.0
154	緑川洋一	1915-2001	巨大タンカー誕生 船を造った工員たち3	1957(昭和32)頃	モノクローム写真・パネル装	30.0×19.7
155	緑川洋一	1915-2001	巨大タンカー誕生 船を造った工員たち4	1957(昭和32)頃	モノクローム写真・パネル装	30.0×19.7
156	緑川洋一	1915-2001	巨大タンカー誕生 進水	1957(昭和32)頃	モノクローム写真・パネル装	30.0×19.7
157	緑川洋一	1915-2001	巨大タンカー誕生 進水したエボース・アドミラル号	1957(昭和32)頃	モノクローム写真・パネル装	30.0×19.7
158	緑川洋一	1915-2001	巨大タンカー誕生 巨大ドック	1957(昭和32)頃	モノクローム写真・パネル装	19.7×30.0
159	この史代	1968-	呉紀行	2016(平成28)年	インク・紙・鉛筆	(各)490×325